

看護ニュース

お薬手帳を持って行かない

と診察料が高くなる?!



まずお薬手帳とは？

いつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。

複数の医療機関を受診する時や、転居した時など、『お薬手帳』を見せるだけで、あなたのお薬のことをわかってもらえます。

その他に

- ・ 旅行する時
- ・ 薬局で薬を購入する時
- ・ 転居して、新しい医療機関を受診する時
- ・ 休日診療所や救急病院を受診する時
- ・ 災害にあった時

こんな時にも役にたつのが『お薬手帳』です。病院に行き処方箋をもらい薬局に行くと、

「お薬手帳はお持ちですか？」と聞かれます

で持っていないければその場で無料で作ってもらえます。

で診察料の事なんですけど、実際は高くなるわけではなく割引がないと思ってしまう。

2016年4月の報酬改定により

4月からの管理指導料を、おくすり手帳を持参した場合は380円に引き下げ、おくすり手帳がない場合は500円に引き上げとなりました

注意したいのは、管理指導料が減額されるのは6カ月以内に同じ薬局で調剤を受けた場合のみという点。6カ月以上来局していない場合や、別の薬局で薬を処方された時の管理指導料は、380円ではなく500円となります。

使う(携帯する)メリットとしては

- ・ 飲み合わせや重複のリスクを減らす
- ・ アレルギーや既往歴を伝える
- ・ 旅行先で薬の情報を正確に伝える
- ・ サプリメントや市販のお薬は何を飲んでいるかが伝えられる。

一冊にまとめることで、期間がわかりやすい

・ 災害時、健康保険証と一緒に持つておくとかかりつけ医が居なくても継続してお薬をもらいやすい

東北の震災など大規模になった場合、毎日服用しないといけない薬などの種類

がわからず、病状が悪化された方も多数おられたようです。

でも常に携帯するのは邪魔だな・・・

と思ったそこのあなた！

最近スマホアプリでも出ているんです！

【e・お薬手帳】

というアプリが日本薬剤師会よりできました。

報酬改定と同時に電子版でも紙と同じ扱いが受けれます。

薬局に画面を見せるだけで処方ダウンロード出来ますし

QRコードから読み込むことも可能です

スマホの片隅にお薬手帳は如何ですか？

看護
二葉園
News